

〈東文研・ASNET共催セミナー〉

東方文化学院と国際漢学について

東方文化學院與國際漢學

Oriental Culture College and International Sinology

20世紀初期には多くの学界の先賢が東方文化学院に集まり、中国で多くの分野を研究しました。この学院は日本漢学研究の重鎮として積極的に世界の他の漢学センターと対話を展開します。その対象は英・独・仏・米・露など17カ国に及び、ヨーロッパ、アジア、北米の三大陸に至るなど、ほとんど当時のすべての漢学センターを網羅するものでした。

今回の発表はこの内容をめぐって、交流機関、刊行物の送付、力の推進などの観点から議論を展開します。

20世紀初期諸多學界前賢齊聚東方文化學院，在中國學研究諸多領域均有建樹，影響深遠。該學院作為日本漢學研究重鎮積極與世界其他漢學中心展開互動，涉及英、德、法、美、俄等十七個國家，遍及歐、亞、北美三大洲，幾乎囊括了當時所有的漢學中心。本次發表圍繞該內容，從交流機構，寄送刊物，推動力量等角度展開談論。



報告言語：日本語・中国語（質疑応答は英語も可）
Language : Japanese and Chinese (English may be spoken in the Q&A session)

◆ 日時：2019年6月20日(木)16:00-17:00 / Date: 4:00-5:00 pm, June 20 (Thu), 2019

◆ 報告者：秦瓊氏 / Speaker : Qin Qiong (復旦大学博士課程・東京大学東洋文化研究所訪問研究員 / PhD Student (Fudan University), Visiting Scholar (IASA))

◆ コメンテーター：平勢隆郎氏 (東京大学東洋文化研究所 教授)

Commentator : Hirase Takao (Professor, IASA, University of Tokyo)

◆ 会場：東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所1階ロビー

Venue: Ground Floor, Institute for Advanced Studies on Asia, University of Tokyo



東京大学



東洋文化研究所

Institute for Advanced Studies on Asia

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク

Network for Education and Research on Asia

